

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 3 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 2 年 1 0 月 5 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	公民館貫井南学習室 C		
出 席 委 員	飯田勲委員、伊藤清委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、 前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 公民館運営審議会の報告 (9月24日開催) 2 平成23年度予算 (案) 3 第48回東京都公民館研究大会 4 各講座の報告と計画 〔報告〕高齢者学級「けやき学級」 〔計画〕音楽鑑賞のつどい、男女共同参画講座「津田梅子を支 えた人びと」 5 その他 成人学校「歴史と文学散策」 次回の日程について 平成22年11月2日(火)午前9時30分～ 老人いこいの部屋		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（9月24日開催）

- (1) 第51回関東甲信越静公民館研究大会について
大橋委員、神島委員より参加報告
- (2) (仮称)貫井北町地域センター市民検討委員会について
○8月11日開催。2階建て、バリアフリーを基本とする。各自要望を出し合う。(屋上緑化、陶芸がま、工作室、調理室、等) 公運審より和室(茶室)、パソコンルーム、ゆとりあるロビー、青少年の居場所等要望。
○「青少年の居場所」には、児童館で中高生の生活指導上の問題発生との指摘。
○8月1・2日、市民の意見を聞く会を開催。
- (3) 東京都公民館研究大会企画委員会について
近々開催要項を配布予定。10月29日までに参加申し込み。
- (4) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会について
第1回研修会を7月17日に開催済み。第2回研修会を11月7日に実施予定。
- (5) 公民館事業の報告
貫井南分館からは、成人学校「アコースティック・ギター入門講座」を提出。
- (6) 都公連「あり方検討委員会」の報告
10月22日に「まとめ」を作成予定。答申、役員会より総会に議案提案の運び。
- (7) 来年度の重点施策について
利用団体との連携、利用者懇談会の開催、情報発信の充実等、引き続き課題。
- (8) 公民館事業の計画
貫井南分館からは、男女共同参画講座「津田梅子を支えた人びと」、成人学校「歴史と文学散策」、成人学校「淹めぐり」を提出。
- (9) 三者懇談会について
11月17日開催予定。このため11月公運審はなし。テーマとして「生涯学習情報システムのネットワーク化、情報の共有化」を提案する。
- (10) その他
○11月2日、企画実行委員連絡会を開催します。午後2時から4時、本町分館にて。ぜひ傍聴に来てください。
○来年2月1日午後、三者合同研修を開催予定。企画案があれば提案を。
○次回、第11回審議会は、10月22日(金)午後1時30分～3時 本館。

2 平成23年度予算(案)

青年教育事業に要する経費・国際交流イベントは退任された前期の企画実行委員の得意とする講座だったことから考慮し、2回から1回とする。男女共同参画講座については、昨年度ま

で行っていた内容では講座にふさわしくないという意見をいただいております、今年度は津田梅子を支えた人びとということで参加者数に期待をしていたが結果9人であった。人集めに翻弄されることと貫井南センターは遠いからとの意見をいただいていることからすると講座への意気込みがなくなることから考慮し、平成22年度は実施しないこととする。それに代わって市民講座の中で女性に関する講座を実施したいことから現行の5回から9回とする。

3 第48回東京都公民館研究大会

この大会は年1回行われている。勉強となることと他市の公民館関係者との交流もあるので意義が大きい。昨年度は小金井市であったが、今大会の会場は小平市となる。大会実施要項の第1課題から第5課題から第3希望まで選んでもらい企画実行委員も参加していただきたい。参加費については公民館で予算化しているので自費ということはない。10月8日までに申込書の提出をお願いしたい。

4 各講座の報告と計画

【報告】

○高齢者学級「けやき学級」

9月22日（水）に実踏を実施した。行程については資料のとおりであるが、バスの駐車場は昼食をとる店舗の駐車場とせず、河川敷の柴又公園駐車場に留めてもらい最後に見学する寅さん記念館に直接来てもらうこととする。帝釈天の見学順路については、園庭から彫刻ギャラリー、最後に参拝していただくこととする。説明とともに資料は13日（水）に配布する。企画実行委員からのバス車中での説明は資料の範囲内で行う。来年度の野外学習についての案があれば早めに提示していただきたい。

【計画】

○音楽鑑賞のつどい

実施日を12月23日（木・祝）とする。演者は国立音楽大学の学友。今、クリスマスと子ども向けの選曲を行っている。市報は12月1日号。定員は30人としているが超過しても構わないこととする。演者控室が必要となる。

○男女共同参画講座「津田梅子を支えた人びと」

15日（金）から4回、内22日は津田塾大学（小平市）を訪問する。応募状況はかなり厳しく、9人の往復はがきでの応募があったただけであったが、急きょ応募締切日を伸ばしたり、市のホームページに掲載したり、男女共同参画関連の方々に声かけ等を行い、ようやく31人までになった。応募の年齢構成は高齢の方が多い。今回の高橋先生は学校内にある女性支援研究センター長とともに副学長もされている。保育の希望者はなかった。

5 その他

○成人学校「歴史と文学散策」

本日現在までの応募状況は23人と定員は超えた。

○企画実行委員は担当外でも、積極的に他の講座にも参加していただいて構わない。

次回 11月2日（火）午前9時30分から 1階老人いこいの部屋